



平成 29 年度 浜田教育事務所だより 第 63 号 平成 29 年 5 月 15 日

- ◆ 所長あいさつ (p.1)
- ◆ スタッフ紹介 (pp.2-3)
- ◆ 各市町の取り組み～浜田市・邑南町 (pp.4-6)
- ◆ 学校訪問指導について (p.7)
- ◆ 管内の研究大会・各種指定事業校 (p.8)

一人一人の笑顔のために

所長 鳥居 正嗣



少し遅い桜の開花とともに始業式及び入学式を迎えた平成 29 年度のスタートから 1 か月が過ぎました。今、浜田合同庁舎から見える学校の法面は、つつじが満開となっています。各学校ともに、校長先生が示された経営の重点に向かって順調に教育活動が展開され、子どもたちが生き生きと活動していることと思います。

私たち浜田教育事務所では、①市町教育委員会の権限強化と力量向上のための支援、②教職員の資質向上のための指導助言、③学校の組織的な取組(学校力)向上への支援、④市町と連携した「しまねの学力育成推進プラン」の強力な推進を目標として設定しています。今年度は 9 名の転入者を迎え、34 名のスタッフ(指導主事として特別支援教育支援専任教員の新たな配置があり昨年度より 1 名増となりました)は、「笑顔と元気、感謝の気持ちを大切にしたい風通しのよい職場～相手を笑顔にする、相手に元気を与える～」をモットーに日々の業務に取り組んでいます。どうぞ、よろしくをお願いします。

現在、私は歯科通院をしています。待合室には、虐待防止に関する啓発ポスターが掲示されています。そのポスターには、ハイハイをしながら微笑を浮かべ、純真な眼差しをこちらに向けている乳児の写真が載せてあります。その笑顔を見るたびに、この笑顔を消すようなことがあってはならないと強く思います。そして、そのためには乳幼児の段階から家庭・学校・地域・行政がそれぞれの役割を果たし、その子のことを十分に理解しながら、今必要なことは何か、そして、今後どのような力を付けていかなければならないのかを見通しながら、連携して大切に育てていかなければならないと改めて思っています。

子どもたちにどのような力を付けていかなければならないのかについて、平成 28 年 12 月 21 日に出された中央教育審議会答申においては、「2030 年とその先の社会の在り方を見据えながら、学校教育を通じ

て子供たちに育てたい姿を描くとすれば、以下のような在り方が考えられる」として

- ・ 社会的・職業的に自立した人間として、我が国や郷土が育んできた伝統や文化に立脚した広い視野を持ち、理想を実現しようとする高い志や意欲を持って、主体的に学びに向かい、必要な情報を判断し、自ら知識を深めて個性を伸ばし、人生を切り拓いていくことができること。
- ・ 対話や議論を通じて、自分の考えを根拠とともに伝えるとともに、他者の考えを理解し、自分の考えを広げ深めたり、集団としての考えを発展させたり、他者への思いやりを持って多様な人々と協働したりしていくことができること。
- ・ 変化の激しい社会の中でも、感性を豊かに働かせながら、よりよい人生や社会の在り方を考え、試行錯誤しながら問題を発見・解決し、新たな価値を創造していくとともに、新たな問題の発見・解決につなげていくことができること。

を挙げています。

また、島根県教育委員会では、島根の子どもたちに身につけてもらいたい力とは何かについて、平成 29 年 3 月 23 日付け「今、学校にご理解いただきたいこと」のなかで改めて、

これからの変化の激しい社会の中で生き抜いていく力、すなわち「主体的に課題を見つけ、様々な他者と協働しながら、答えのない課題に粘り強く向かっていく力」のことであると考えます。

このような「学力観」に基づき、具体的には、論理的思考力、コミュニケーション力や感性・情緒といった、「生きる力」を構成する重要な力を、島根の子どもたちに身につけてもらいたいと考えています。

と示しています。

各学校におかれましては、これらの方向性及び自校の子どもたちの実態から、中・長期の目標を設定するとともに、本年度の具体的な方策に向かって、既に取組が始まっていると思います。それぞれの取組によって子どもたちにどのような力を育てようとしているのかということに立ち返りながら、学校全体で取組を充実させていただき、このことが一人一人の子どもたちの笑顔につながることを期待しています。浜田教育事務所も市町教育委員会や各学校との連携・協力・支援を通して「第 2 期しまね教育ビジョン 21」が基本理念とする「島根を愛し 世界を志す 心豊かな人づくり」に向かって進んでいきます。どうぞ、よろしくお願ひします。

平成29年度 浜田教育事務所スタッフと主な事務分掌

- ◆ 氏名の下(57**)は浜田合庁勤務スタッフの電話番号です。(0855-29-)に続けてダイヤルしてください。
- ◆ 市町派遣スタッフは各市町教育委員会勤務です。



【所長】 鳥居正嗣
★総括
(5700)



【調整監】 上部証司
★人事・任用・服務
(5701)



【総務課・教職員互助会浜田支局】
柴村 勉 川崎 崇 田中美恵子
(5711) (5702) (5703)
庄司奈津子 猪俣ゆき子 大崎章子
(5704) (5703) (5705)
★給与・手当に関すること
★旅費に関すること



【社会教育スタッフ】
佐々木 伸 竹中律子
(5709) (5712)
★社会教育, 生涯学習
★ふるさと教育の推進
★人権・同和教育の推進



【浜田市派遣スタッフ】

鶴原芳子 前原靖子 三浦洋子
石田和範 星野明洋



【大田市派遣スタッフ】

竹下和宏 岩谷 和樹
秋風光規 坂井 務



【江津市派遣スタッフ】

上部孝雄 山崎智則 春木二美



【美郷町・川本町・邑南町派遣スタッフ】

古田真一朗 南口周哉
(美郷町) (美郷町)
大地本央仁 三宅誠幸 佐々木 努
(川本町) (邑南町) (川本町)



【学校教育スタッフ】

大達高弘 土井伸一 山岡修子 小寺正登
(5708) (5707) (5706) (5753)
北川史信 齋藤祥文 金谷直美
(5706) (5707) (5706)

浜田教育事務所の目標

- ・市町教育委員会の権限強化と力量向上のための支援
- ・教職員の資質向上のための指導助言
- ・学校の組織的な取組（学校力）の向上への支援
- ・市町と連携した「しまねの学力育成推進プラン」の強力な推進

今年度もスタッフ一同、力と心を尽くしてサポートさせていただきます。どうぞよろしくお願ひします。

各市町の取組から ～浜田市～

声をかけてみて！～地域を学校の良きパートナーとして～

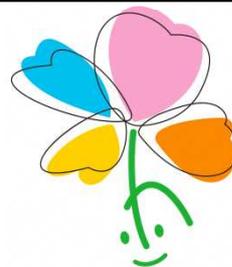
浜田市教育委員会 派遣社会教育主事 星野明洋

浜田市教育委員会の派遣社会教育主事として4年目を迎えました。今年度も精いっぱい努力していこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

丸3年、浜田市の社会教育に携わり、本当にたくさんの地域の方々と一緒に子どもに関わることで、地域に関わることなどの仕事をしてきました。いろんな年代、職種、地域の方々と、出会い、話し合い、活動してきたことを通して、私自身多くのことを学び、日々の刺激になっています。ネットワークも随分ひろがってきました。

さて、浜田市ではふるさとへの愛着や誇りをもつ住民（子ども・大人）を育む「ふるさと郷育の推進」や地域ぐるみで子どもを育み、子どもも地域も高まり合うことをめざす「はまだっ子共育プロジェクトの推進」に向け、尽力しています。昨年度は、「浜田市人物読本ふるさとの50人活用事業」や「自然体験活動推進事業」といった新規の取組も行い、ふるさと郷育の推進に力を入れました。「ふるさと郷育」や「はまだっ子共育プロジェクト」を進めていく中で、地域の方々の子どもたちに対する思いの深さや知恵や経験の豊かさには感心するばかりです。少しでも多く、地域の方の思いや知恵などを学校教育におけるふるさと学習やキャリア教育、学習支援活動に活かしていきたいと考えています。各教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動など、目的の達成に向けて地域の方々を活かす機会は多くあるのではないのでしょうか。まずは地域の力を取り入れて、そこからよりよい学習になるように磨き合えるといいですね。そのために、先生方には地域の方と話をしてもらいたいと思っています。

浜田市には、26の市立公民館があります。ふるさと学習や学校支援活動、親学プログラム、放課後や長期休業中における支援などで、学校の先生方にお世話になっていることと思います。浜田市の公民館は地域の拠点として、「ふるさと郷育」や「はまだっ子共育プロジェクト」にも日々取り組んでいます。学校の良きパートナーとして、お近くの浜田市の公民館の皆さんに声をかけてみてください。一緒に子どもたちの育ちについて考えてみましょう。



はまだっ子共育プロジェクト
ロゴマークが完成しました！

派遣社会教育主事2年目

浜田市教育委員会 派遣社会教育主事 三浦洋子

浜田市教育委員会に派遣社会教育主事として勤務2年目となりました。昨年度はこれまでの人生の中で一番多くの人と出会えた1年間だったと思います。初めてお会いする方に自己紹介をしますが、その度に、「ハケンシャカイキョウイクシュジ」が滑らかに言えませんでした。2年目となりようやくスムーズに言えるようになりました。

昨年度たくさんの方々とお会いする中で、本当に多くの方々が地域の子どものことを考え、大切に思い、育てているのだということに気付かされました。公民館の職員さん、学校支援コーディネーターさん、ボランティアさん、放課後子ども教室の方、親学ファシリテーターさんなどなど、地域には、地域の子どもの育ちに自ら参画されている方がたくさんおられることを実感しました。

浜田市教育委員会では、「地域ぐるみで子どもを育み子どもも地域（大人）も高まり合おう」という理念のもと、「はまだっ子共育プロジェクト」を推進しています。子どもの一日の生活に着目し、学校、放課後、家庭のそれぞれの場において、子どもの育ちを支援していこうというものです。浜田市において、昨年度、学習支援や見守りなどの学校支援に携わったボランティアの延べ人数は、6668人。放課後の子ども達の居場所や体験の場となる放課後子ども教室は14教室開室されています。また、公民館においては、家庭教育支援として、通学合宿や三世代交流を目的とした事業など、様々な取組がされています。

今年度もたくさんの地域の方が子ども達の育ちを応援しています。「はまだっ子共育プロジェクト」へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。地域ぐるみで子どもを育み、大人も子どもも高まっていきましょう！



顔の見える関係づくりをめざして

浜田市教育委員会 派遣指導主事 石田和範

浜田市派遣指導主事の石田です。3年目になりました。生徒指導を中心に担当しています。昨年度から、浜田市の生徒指導の派遣指導主事は1名体制となったこともあり、訪問・面談よりは電話・メールの割合が増加しました。今年度は、なるべく担当の方にお会いして、思いを伝え合い、顔の見える関係づくりに努めていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

さて、昨年度、浜田市では、生徒指導担当派遣指導主事による、学校訪問（職員研修）を新規事業として実施しました。「いじめの定義」や「組織対応」を中心に据え、市内全小中学校で研修を実施しました。課題を精査し、今年度も継続して訪問研修を実施します。よろしくお願ひします。『いじめ防止対策推進法』が平成25年に施行され、4年がたちます。平成29年3月に『いじめの防止等のための基本的な方針』が改定されました。各校の「学校いじめ防止基本方針」を改定し、法や方針に沿って対応することが求められています。未然防止や早期発見、丁寧かつすばやい対応を組織で行い、「居場所づくり」と「絆づくり」の視点から、子どもたちをどう育てるか考え、「ひとりひとりを大切にしたい安全安心な学校づくり」に向け、共に考えていけたらと思ひます。

また、昨年度から、浜田市ではスクールソーシャルワーカー（以下SSW）が3名体制となり、効果的な活用を模索してきました。今年度も、SSWのキャリアとスキルを活かした児童生徒・保護者・学校の支援を行なっています。派遣型・巡回型共に積極的かつ効果的な活用をお願ひします。

今年度も、子どもたちのために何ができるか日々考えながら、皆さんと共に学んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



一人一人の幸せに向けて

浜田市教育委員会 派遣指導主事 鶴原芳子

浜田市派遣指導主事2年目になりました。学校教育課児童生徒支援室で主に特別支援教育を担当しています。昨年度、浜田市内の保育園・幼稚園、小学校、中学校を多数訪問させていただきました。また、保護者の方からの相談を受けたり、子どもさんの就学について面談を行ったりしました。相談や面談の際には、保護者の方の様々な思いにふれ、改めて相談支援を行う上で大切なことを考えることができました。今年度も微力ながら、特別支援教育の推進と充実に向けて努めていきたいと思ひます。

さて、特別支援教育担当指導主事としての業務の中に「相談支援チームへの相談に関すること」、「教育支援委員会に関すること」があります。相談支援チームのメンバーは、医療・福祉・教育・行政等からになります。今年度から、浜田教育事務所内に「特別支援教育支援専任教員」が配置されました。支援専任教員と連携しながら各学校訪問、相談支援を行っていきたくと思ひます。また、相談支援チーム訪問はこれまで①全保育園・幼稚園訪問、②小学校・中学校訪問(随時)でしたが、新たに③小学1年学級への学校訪問(希望制)、④前年度教育支援委員会で審議した児童生徒への学校訪問(希望制)に取り組みます。ぜひ、校内委員会で検討していただき、各学校のニーズに応じて活用してもらえたくと思ひます。教育支援委員会については、今年度も7月から2月までの計8回実施します。保育園・幼稚園、各学校と連携して本人、保護者の思いに寄り添いながら丁寧な教育相談、就学相談を心がけていきたくと思ひます。

一人一人の幸せに向けて…子どもたちの未来を見据え、自立と社会参加に向けて…共生社会の形成に向けて…先生方や関係機関の方々と一緒に考えて、一步一步進めていければと思ひます。今年度もどうぞよろしくお願ひします。



みんなで力を合わせて

浜田市教育委員会 派遣指導主事 前原靖子

今年度から浜田市派遣指導主事として浜田市教育委員会に勤務することになりました。教育委員会学校教育課の「学力向上推進室」に所属しています。学校と大きく違う職場に戸惑いながらも、たくさんの新しい出会いに感謝し、刺激を受ける毎日です。学力向上のために日々奮闘しておられる学校現場の皆様のお役に立てるよう、頑張りたいと思います。

さて、浜田市では今年度も学力向上総合対策事業として、①家庭学習の充実、②教員の授業力向上、③図書館活用教育の推進を中心に進めていく予定です。特に②教員の授業力向上については、「算数・数学」、「協調学習」それぞれの研究指定校を中心にその取り組みを進め、成果を市内各校と共有できるよう情報発信をしていきたいと思っています。また各小学校では、外国語教育について、来年度からの先行実施に向けて不安や心配が大きいのではないかと思います。現場の先生方の不安を少しでも軽減できるよう、一緒に準備を進めていけたらと考えています。

学校訪問等を通して各校の実態や課題、困っておられること等について聞かせていただき、一人一人の子どもたちのために何ができるかを一緒に考えていきたいと思っています。先生方をサポートすることが、子どもたちの学力向上につながっていくと信じています。気軽に声をかけていただけると嬉しいです。どうぞよろしくお願いいたします。



各市町の取組から ～邑南町～

町内全体で取り組むおおなんの学び

邑南町教育委員会 派遣指導主事 三宅誠幸

今年度から邑南町派遣指導主事として、邑南町教育委員会に勤務することになりました。微力ではありますが、邑南町の児童・生徒、教職員の方々、保護者・地域の方々のために一生懸命働きたいと思っています。

邑南町では「世界へもはばたける力を子どもたちへ」を教育目標に、高い志、質の高い学びの力、人とつながり解決に向かい続ける意欲を育む教育をめざしています。私は現在、教育目標達成のために、学校訪問に加え、子ども対象の学力向上セミナー、教職員対象の教師力向上セミナー、邑南町の小・中・高で行うおおなんドリーム学びのつどいなどの準備をしています。

おおなんドリーム学びのつどいとは、町内の小・中学生、高校生、大人が一堂に会し邑南町の暮らしの課題をまとめ、行動に移し、自分たちの夢や願いを込めてプレゼンテーションをして町内に広げる活動です。これまでも自校や地域の特色をいかし、「町内で生まれた子どもに木の積み木をプレゼント」「おおなん野菜をプロデュース」「地域行事を共同で実施」「町内課題改善の提案」など様々な発表がありました。「地域の実態を調べ、地域の方々とながらり、まとめ、発表する」「社会の中で自分の役割に気づき、地域の一員として自分のできることをする」指導主事になって研修を重ねる度に、邑南町の取り組みは、次期学習指導要領の内容を先取りしている取り組みであったと実感し、世界へも羽ばたける力をつけるために一層努力したいと感じました。

邑南町の子どもたちに直接できることは少ないですが、指導される先生方の助けができるよう、活動のねらいをしっかりと伝えながら後方支援をしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



管内の研究大会・各種研究指定校

今年度、浜田教育事務所管内で行われる研究大会及び各種指定校事業等の紹介をします。

※順不同

研究大会・研究指定等	【市町】 学校・教科等
第3回 中国中学校道德教育研究大会 (島根大会) 第28回 島根県道德教育研究大会 平成29年11月17日(金)	【大田市】 第一中学校
文部科学省「人権教育研究指定校」 島根県「人権・同和教育研究指定校」 平成29年11月21日(火)	【江津市】 江津東小学校(平成28・29年度)
文部科学省「つながる食育推進事業」	【浜田市】 浜田市委託 三隅小学校
文部科学省 「通級による指導担当教員等専門性充実事業」	【邑南町】 瑞穂小学校 瑞穂中学校
「金銭教育研究校・金融教育研究校」	【川本町】 川本中学校
島根県「学校図書館活用教育研究事業」	【大田市】 大田小学校 五十猛小学校 仁摩小学校 (平成28・29年度)
島根県「算数授業改善推進校事業」	【浜田市】 【江津市】 周布小学校 津宮小学校 (平成28・29・30年度)
島根県「みんなのまちづくりプロジェクト」	【邑南町】 邑南町委託(平成28・29年度) 石見中学校校区

上記の中から、大田市立第一中学校で行われる「第3回中国中学校道德教育研究大会(島根大会)・第28回島根県道德教育研究大会」を紹介します。

- 1 期日 平成29年11月17日(金)
- 2 会場 大田市立第一中学校
- 3 研究主題 『豊かな心をもち、共に生きようとする力をはぐくむ道德教育』
- 4 公開授業 各学年2クラス計6クラス公開
- 5 分科会 第1分科会「道德教育の推進体制と指導諸計画」
第2分科会「道德の時間の指導の充実」
第3分科会「道德の時間と他の教育活動との関連」
第4分科会「道德教育と家庭・地域社会との連携」

「特別の教科 道德」については、小学校は平成30年度より、中学校は平成31年度より完全実施となります。実施に向けての様々な示唆が得られるものと思いますので、ぜひご参加下さい。